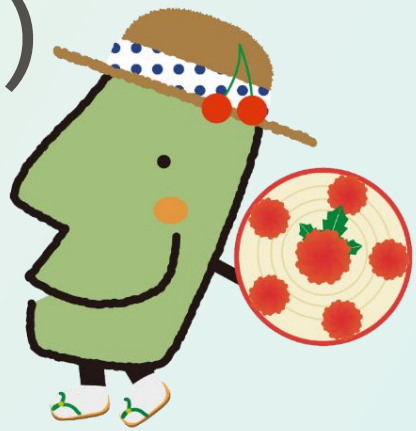
山形県職員トークライブ
～教えて先輩！～
（一般農業（農業）職）



令和８年８月19日

自己紹介

農業総合研究センター食品加工開発部
主任専門研究員

入　庁：平成17年度（一般農業）
出身地：酒田市
家　族：夫、息子２人、娘の５人家族
趣　味：旅行、美味しいものを食べること、
　　ご当地マンホール撮影、工作、多肉植物







入庁後の経歴

平成17年	庄内総合支庁農業振興課
平成20年	農業総合研究センター食品加工開発科
平成23年	庄内総合支庁　酒田農業技術普及課
平成26年	農林水産部農業技術環境課
平成30年	村山総合支庁　西村山農業技術普及課
令和7年	農業総合研究センター食品加工開発部

行政　７年

補助事業、研究調整、農作業安全など

研究　５年

ﾗ･ﾌﾗﾝｽ加工技術、ｵｳﾄｳｼﾗｯﾌﾟ漬加工技術など

普及　10年（うち3回産休育休を取得）

加工技術指導、食品加工施設開設支援など



農業総合研究センター食品加工開発部の主な業務

- 県産農産物（米、果樹、野菜）を利用した**食品加工技術の開発**

- 食品加工に関する**技術指導**







現在担当している業務

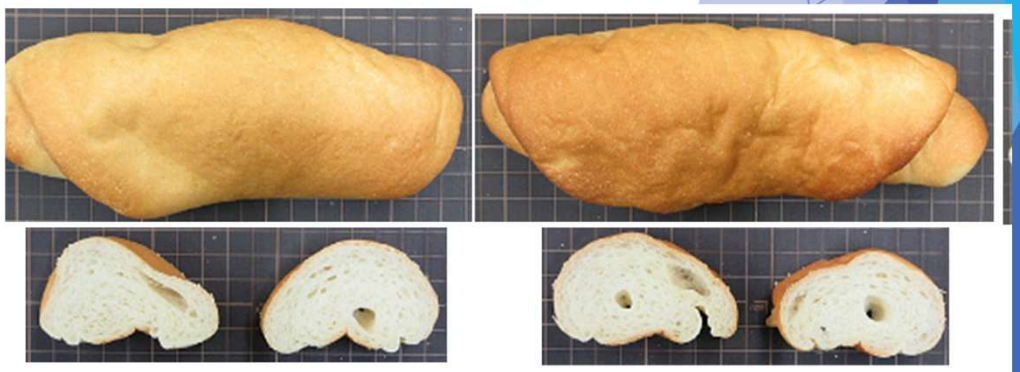
食品加工技術の開発

- エダマメの冷凍保存技術の研究
- 知的財産の管理



食品加工技術指導

- 県産米を利用したパンや麺等の加工技術の指導



１日のスケジュール

9:30　育児時間取得のため1時間遅く業務スタート

　　机上の文書確認、メール確認など

10:00　「オウトウシラップ漬の実割れ抑制技術」

　　実割れ個数調査、糖度や色調などの測定

12:00　お昼休憩

13:00　食品加工業者の相談対応

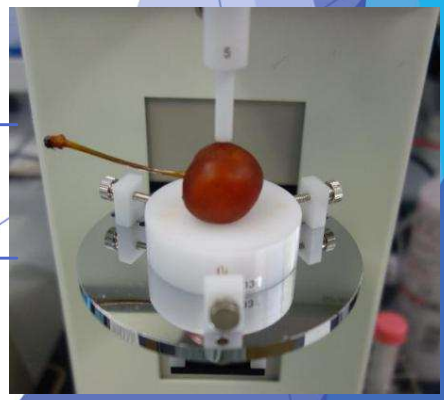
14:00　シラップ漬の果実及び果皮の硬度測定

16:00　データ入力、解析

17:15　業務終了　→　保育園お迎えへ！





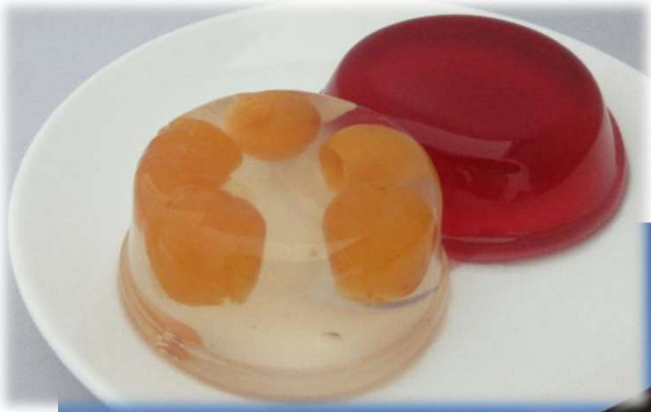


印象に残っている業務（行政）

「食品加工支援ラボ」の設置

農家や食品加工業者等が試作できる施設を設置









印象に残っている業務
（研究・普及）

「西洋なしフォーラム」に参加

全国の西洋なし関係者（農家、研究者、普及指導員）と知り合えた

食品の包装・表示の指導

アドバイスが輸出につながった



仕事の魅力・やりがい

1　知的好奇心が刺激される

2　たくさんの人と知り合える

3　自分の仕事が形になる

ワーク・ライフバランス







仕事もプライベートも充実しています







自己紹介

普及指導員　　現在入庁７年目

〈入庁後の経歴〉

令和２年
農業総合研究センター 園芸農業研究所 果樹部 研究員

令和４年
村山総合支庁 北村山農業技術普及課 普及指導員

令和６年
農林水産部 園芸大国推進課 技師

令和８年
村山総合支庁 農業技術普及課 普及指導員



「佐藤錦」

農業技術普及課の役割

- 法律によって、国と県が協力して
  農業振興を図るために設置された県の機関
- 試験研究機関が開発した技術の生産現場への普及を行う
- 農業者に直接、技術・経営指導を行う



有機農業研修会



摘粒巡回指導



剪定講習会



新規就農者面談

担当している業務

○果樹に関する業務

・栽培・経営管理技術の指導
（講習会の開催、個別指導）
・生育状況の把握、調査

○気象災害の対応

・被害状況の把握、調査
・対策や事後対応の指導

○その他

・GAPの取組支援・指導



令和８年６月５日

もも生育情報　Vol.1

硬核期に入りました！

1　硬核期について

・園芸農業研究所の調査では、6月４日時点（満開後 50 日）に、硬核期に入ります（品種：「あかつき」）。

・硬核期は、満開後 50 日頃から始まり、満開後 75 日前後とされています。
暦日では6月 10 日頃から７月 10 日頃（平年）までとされています。

⇒硬核期の終了時期については、「もも生育情報 Vol.2」でお知らせします。

（参考）もも硬核期の開始と終期について（園芸農業研究所：品種「あかつき」）

	開始			終期		
	暦日	満開後日数	指数	暦日	満開後日数	指数
令和６年	6月4日	50	1.2	6月28日	74	4.0
令和７年	6月10日	51	1.3	7月4日	75	4.0
令和８年	6月4日	51	1.2			
平年	-	50	1.2	-	75	4.0

指数１～3.9：硬核期、指数4.0：硬核期

2　硬核期への備え・管理について

① 枝釣りや支柱立てで、枝の下垂による養分転流の変動を防止して、核割れの発生を予防する。

② 病害虫防除の徹底。
⇒せん孔細菌病の重点防除期間です！
雨前防除を徹底と病斑を見つけ次第切除しましょう！
⇒防除するときは、
① 散布間隔は 10 日以内。
② 降雨前に散布。
③ 薬液はたっぷり（400L/10a）
④ 風圧は抑えてふんわり散布。

夏型枝病斑

果実病斑　葉の病斑

適度な給水・休憩を心がけて、熱中症と農作業安全に気を付けましょう！

村山農業技術普及課・JA てんどう

もも生育情報お知らせチラシ

ある１日の業務

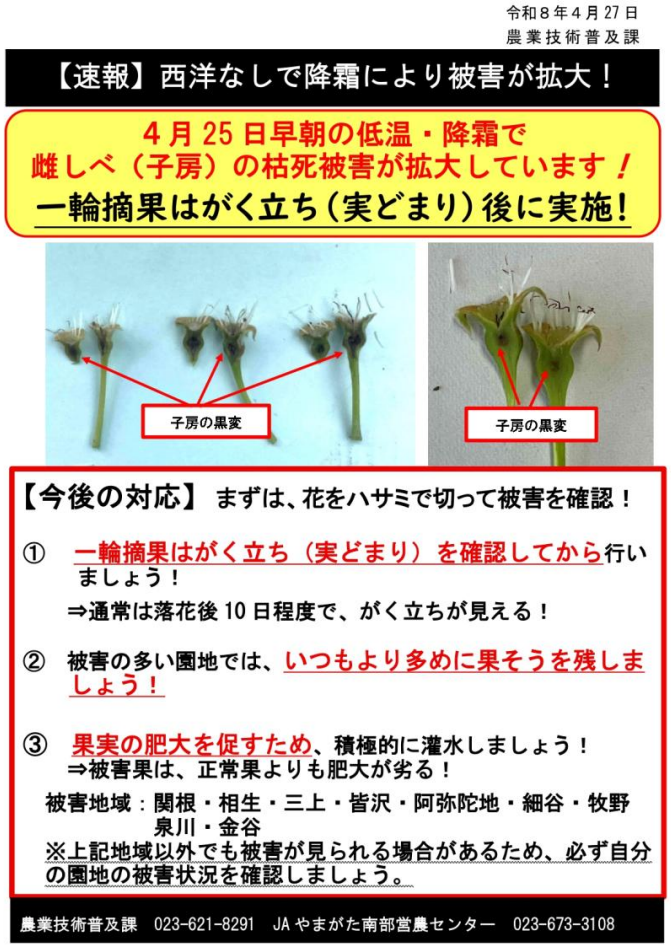
８：３０　メールのチェック
９：３０　調査用さくらんぼ果実収穫（上山市）
１０：３０　さくらんぼ果実品質調査
１２：００　お昼休憩
１３：３０　シャインマスカット摘粒講習会（上山市）
１４：３０　生産者との情報交換（上山市）
１６：００　調査データの入力とりまとめ
１６：３０　電話での栽培指導・助言
１７：１５　業務終了



GI「山形ラ・フランス」

印象に残っている業務

- **農業高校での出前授業**
  学生に指導するのが新鮮だった
  理解してもらえるように工夫をした
- **ももの摘果講習会**
  農家から実演を褒められ、自分の成長を感じた
- **生産者から感謝された**
  栽培技術・経営について指導・助言したところ、
  笑顔で「ありがとう」と言われて嬉しかった
- **降霜の被害調査**
  降霜被害を受けた西洋ナシの花を見て戦慄した
  毎年普通に営農できる状況が幸せだと感じた



降霜被害拡大防止チラシの発行

ワーク・ライフ・バランス

休日の過ごし方

・年次有給休暇や夏季休暇を利用して趣味の時間や友人、妻との時間に使っています。

・仲の良い同僚と集まり一緒にご飯を食べたりお酒を飲むことも！







ご清聴
ありがとうございました

県職員は様々な業務を経験でき、どの仕事も
やりがいがあります。
ぜひ私たちと一緒に働きましょう！